

品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。



財団法人 建材

中央試験所長 勝

埼玉県草加市稲荷5丁



試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部の引張試験
依頼者	会社名：株式会社 栗山百造 所在地：新潟県三条市大字井戸場84-9
試験体 (依頼者 提出資料)	<p>1. 接合金物 名称：木造建築用柱仕口金物 商品名：クリ10短ざく金物 KS10-300 用途：上下階の連続する柱仕口等に使用する金物 寸法：60×300mm, 厚さ0.6mm (図-2参照) 材質：溶融亜鉛-6%アルミニウム-3%マグネシウム合金めっき鋼板 (MSM-CK400-DA 190)</p> <p>2. 接合具 (1箇所あたり) 木ねじ：クリ平頭ビス 5×45mm, 5本使用 長さ；45mm, ねじ部の長さ；39mm, ねじ部の外径；5mm 谷の径；3.4mm, ねじ山のピッチ；3.1mm, ねじ先の形状；とがり先 材質；SWCH18A (JIS G 3507-2) 表面処理；Ep-Fe/Zn 5/CM2 C (JIS H 8610及びJIS H 8625)</p> <p>3. 使用軸組 柱：樹種；すぎ, 寸法；105×105mm 横架材：樹種；すぎ, 寸法；120×120mm</p> <p>4. 試験体数 7体 (うち1体は予備試験体) 参照：図-1及び図-2 (試験体の形状・寸法)</p>
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計 (監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室, 企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター) の2章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に従って行った。その詳細を表-1に示す。
試験結果	<p>短期基準引張耐力 (Pot) : 12.0 kN</p> <p>耐力算定基礎資料：表-2 荷重-変位曲線：図-3及び図-4 破壊状況：写真-1～写真-6</p>
備考	当該試験結果は、平成12年建設省告示第1460号表三(へ)に定める10kN用引き寄せ金物 (必要耐力10.0kN) に該当する。
試験期間	平成19年 3月14日
担当者	<p>構造グループ 試験監督者 川 上 修 試験責任者 室 星 啓 和 試験実施者 高 橋 慶 太, 渡 辺 一</p>
試験場所	中央試験所